

報 告 事 項

請願番号 第1号

中学校給食運用改善に関する請願（2019年2月8日受理）

平成31年（2019年）第1回町田市議会定例会において採択された、上記請願について、下記のとおり報告いたします。

記

請願項目について

1. 給食制度の見直し検討と試行運用

中学校給食を基本利用するものとし、希望しない方を辞退とする扱いにすること。また、全員給食の試行運用を市費負担で1週間実施し、実施後アンケートをとること。

2. 入学に向けた給食説明の見直し

入学説明会で保健給食課または調理業者が給食の説明をすること。

3. 給食費補助の支給方法の見直し

給食をセーフティーネットとして活用するためにも、給食費を支払しないで給食が注文できるようにすること。

4. 温かい給食の提供

実施方法は問わないが、温かい給食を提供できるよう検討すること。

経過及び結果

【請願項目1について】

現在の選択制においては、献立の内容や家庭の都合に応じて、自分の判断で給食または家庭弁当を自由に選べるのが選択制のメリットであると考えております。したがって、家庭弁当を持参したい方に対し、給食辞退の届出を求めることは考えておりません。しかし、市としては、栄養バランスのとれた給食を多くの生徒に食べていただきたいと考えており、市立中学校19校に通う中学生を対象とした「中学校給食無料試食会」及び試食会後のアンケートの実施に向けて検討を進めております。

【請願項目2について】

献立内容や給食注文方法について理解の深い市職員が入学説明会で説明することや、学校が給食について十分なPRができるよう効果的な実施方法を検討して参ります。

【請願項目3について】

生活保護費や就学援助費は、給食利用者が給食費を先に支払い、実費分を

後から支給する仕組みであることなどの課題を踏まえ、実現の可能性について検討して参ります。

【請願項目4について】

2019年4月から、ごはんについては、コンテナに保温材を入れることで、今までよりも温かい状態で提供できるようにいたしました。今後もさらなる温かい給食の提供方法について、引き続き検討して参ります。